

令和 3 年 度

公益財団法人 神戸市公園緑化協会事業概要

建設局

# 目 次

I 協会設立の趣旨	1
II 協会の概要	2
1 名称	2
2 所在地	2
3 設立年月日	2
4 基本財産	2
III 協会の機構・職員数	3
1 機構	3
2 評議員、役員	4
3 職員数	5
IV 定 款	6
V 令和2年度事業報告	16
1 事業の概要	16
2 損益計算書	27
3 正味財産増減計算書	28
4 貸借対照表	29
5 財産目録	30
6 収入明細書	31
7 支出明細書	32
VI 令和3年度事業計画	33
1 事業計画	33
2 経営改善の取組状況	44
3 予定損益計算書	45
4 収支予算書	46
5 予定貸借対照表	47
6 予定収入明細書	48
7 予定支出明細書	49
VII 令和2年度主要事業計画・実績比較表	50
VIII 主要事業の推移（平成30～令和2年度）	51
IX 財 務 状 況	52



## I 協会設立の趣旨

協会は、昭和38年7月1日に神戸市公園協会として発足し、昭和43年には財団法人として認可を受け、昭和57年には名称を財団法人 神戸市公園緑化協会と変更した。そして、緑化意識の啓発事業を積極的に推進し、神戸市と一体となって公園緑地事業の推進、公園の維持管理及び緑化意識の啓発等に取り組んできた。

一方、昭和31年に設立した神戸王子動物園協会は、動物園とともに市民にレクリエーションの場を提供し、また、社会教育活動を行うなど市民サービス向上も図ってきた。

両協会は、震災による神戸市の行財政改革の一環として、平成8年4月に統合し、組織機能の強化や事務の効率化を図った。

さらに、市民・事業者・行政をつなぐ役割を合わせもつことで、一層の市民サービスの向上を図っていくため、平成23年4月1日に、公益財団法人に移行している。

協会は、公益事業の担い手として、都市緑化、公園緑地及び動物園に関する事業を通して、市民や行政との協働の理念による潤いと彩りあふれる市民生活の実現を推進し、市民に憩いと安らぎの場を提供することにより、市民の健康増進、余暇活用の促進及び教育文化の向上に寄与することを目的としている。

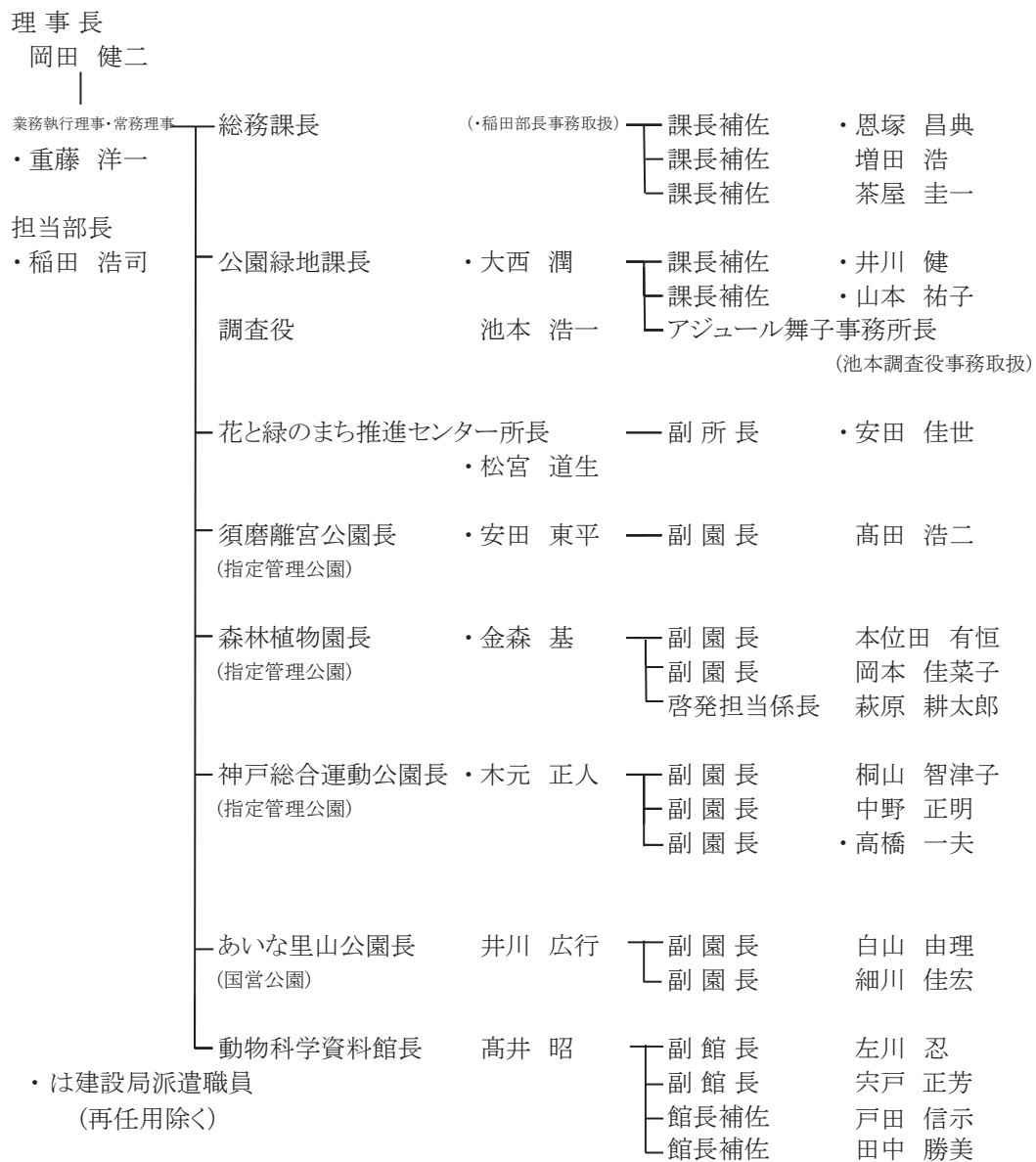
## Ⅱ 協会の概要

- |             |  |
|-------------|--|
| 1 名 称       | 公益財団法人 神戸市公園緑化協会   |
| 2 所 在 地     | 神戸市須磨区緑台   |
| 3 設 立 年 月 日 | 昭和38年7月 1日 任意団体として発足<br>昭和43年4月20日 財団法人認可<br>昭和57年4月 1日 名称等一部変更<br>平成 8年4月 1日 (財)神戸王子動物園協会と統合<br>平成23年4月 1日 公益財団法人移行 |
| 4 基 本 財 産   | 2,400万円(神戸市 50%出捐、自己資本 50%)<br>(令和3年7月1日現在)  |

### Ⅲ 協会の機構・職員数

#### 1 機 構

令和3年7月1日現在



## 2 評議員、役員

令和3年7月1日現在

### (1) 評議員

役職名	氏名	備考
評議員	吉田博宣	京都大学名誉教授
評議員	安藤嘉茂	
評議員	井上智津子	神戸市婦人団体協議会 理事
評議員	西海恵都子	株式会社神戸新聞社 執行役員 事業局長
評議員	木村榮一	神戸市外国語大学名誉教授
評議員	西口基之	神戸商工会議所 地域政策部長
評議員	米田耕士	多聞法律事務所 弁護士
評議員	三島功裕	神戸市建設局長

### (2) 理事、監事

役職名	氏名	備考
理事長	岡田健二	
業務執行理事 ・常務理事	重藤洋一	神戸市建設局担当部長
理事	梶木典子	神戸女子大学家政学部 教授
理事	菅文博	オリックス野球クラブ株式会社 事業本部副本部長
理事	中野裕行	一般社団法人日本旅行業協会関西事務局 事務局長
理事	東真	一般社団法人神戸市造園協力会 会長
理事	深町加津枝	京都大学大学院地球環境学堂 准教授
監事	飯塚敏勝	鳩合同会計事務所 代表社員税理士

### 3 職員数

令和3年7月1日現在(単位:人)

区 分	常勤役員	部長級	課長級 調査役 館所園長	係長級 副園長 副所長	事務職員 (係員)	技術職員 (係員)	嘱託 係員	業務職員 ・ 契約職員	計
総務課	2 (1)	1 (1)	— (-)	3 (1)	6 (-)	— (-)	—	2	14 (3)
公園緑地課	— (-)	— (-)	2 (1)	2 (2)	2 (-)	2 (1)	8	24	40 (4)
花と緑のまち推進センター	— (-)	— (-)	1 (1)	1 (1)	3 (1)	4 (2)	—	5	14 (5)
須磨離宮公園	— (-)	— (-)	1 (1)	1 (-)	3 (-)	4 (1)	1	4	14 (2)
森林植物園	— (-)	— (-)	1 (1)	3 (-)	1 (-)	2 (-)	2	1	10 (1)
神戸総合運動公園	— (-)	— (-)	1 (1)	3 (1)	4 (-)	1 (1)	1	4	14 (3)
あいな里山公園	— (-)	— (-)	1 (-)	2 (-)	3 (-)	3 (-)	—	—	9 (-)
動物科学資料館	— (-)	— (-)	1 (-)	4 (-)	3 (-)	— (-)	1	4	13 (-)
合 計	2 (1)	1 (1)	8 (5)	19 (5)	25 (1)	16 (5)	13	44	128 (18)

( )内は、市派遣職員で内数。再任用除く。嘱託係員には再任用含む。



## IV 定款

### 第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益財団法人神戸市公園緑化協会と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を兵庫県神戸市に置く。

### 第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、都市緑化、公園緑地及び動物園に関する事業を通して、市民や行政との協働の理念による潤いと彩りあふれる市民生活の実現を推進し、市民に憩いと安らぎの場を提供することにより、市民の健康増進、余暇活用の促進及び教育文化の向上に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援
- (2) 都市公園（動物園等の公園施設を含む）、自然公園、緑地等の保全と多様な利活用の促進
- (3) 動物に関する知識の普及と理解の増進
- (4) 前各号に関する附帯事業の経営
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 この法人の事業は神戸市を中心とした兵庫県内において行うものとする。

### 第3章 資産及び会計

(基本財産)

第5条 この法人の目的である事業を行うために不可欠な別表の財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、評議員会において別に定めるところにより、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を要する。

(事業年度)

第6条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第7条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載し

た書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長（第21条に規定する理事長をいう。以下同じ。）が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

- 2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

（事業報告及び決算）

第8条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録

- 2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。

- 3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事並びに評議員の名簿
- (3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

（公益目的取得財産残額の算定）

第9条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則（平成19年内閣府令第68号）第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

## 第4章 評議員

（評議員）

第10条 この法人に評議員6名以上10名以内を置く。

（評議員の選任及び解任）

第11条 評議員の選任及び解任は、評議員会において行う。

- 2 評議員を選任する場合には、次の各号の要件をいずれも満たさなければならない。

(1) 各評議員について、次のアからカに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

ア 当該評議員及びその配偶者又は3親等内の親族

イ 当該評議員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

ウ 当該評議員の使用人

エ イ又はウに掲げる者以外の者であって、当該評議員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの

オ ウ又はエに掲げる者の配偶者

カ イからエまでに掲げる者の3親等内の親族であって、これらの者と生計を一にするもの

(2) 他の同一の団体（公益法人を除く。）の次のアからエに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

ア 理事

イ 使用人

ウ 当該他の同一の団体の理事以外の役員（法人でない団体で代表者または管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人）又は業務を執行する社員である者

エ 次に掲げる団体においてその職員（国会議員及び地方公共団体の議会の議員を除く。）である者

① 国の機関

② 地方公共団体

③ 独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第2条第1項に規定する独立行政法人

④ 国立大学法人法（平成15年法律第112号）第2条第1項に規定する国立大学法人又は同条第3項に規定する大学共同利用機関法人

⑤ 地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第2条第1項に規定する地方独立行政法人

⑥ 特殊法人（特別の法律により特別の設立行為をもって設立された法人であつて、総務省設置法（平成11年法律第91号）第4条第15号の規定の適用を受けるものをいう。）又は認可法人（特別の法律により設立され、かつ、その設立に関し行政官庁の認可を要する法人をいう。）

3 理事会又は評議員会は、評議員候補者を評議員会に推薦することができる。

4 評議員会に評議員候補者を推薦する場合には、次の事項のほか、当該候補者を評議員として適任と判断した理由を評議員に説明しなければならない。

(1) 当該候補者の経歴

(2) 当該候補者を候補者とした理由

(3) 当該候補者とこの法人及び役員等（理事、監事及び評議員）との関係

(4) 当該候補者の兼職状況

5 評議員会は、前条で定める評議員の定数を欠くこととなるときに備えて、補欠の評

議員を選任することができる。

- 6 前項の場合には、評議員会は次の事項も併せて決定しなければならない。
- (1) 当該候補者が補欠の評議員である旨
  - (2) 当該候補者を1名又は2名以上の特定の評議員の補欠の評議員として選任するとき、その旨及び当該特定の評議員の氏名
  - (3) 同一の評議員（2以上の評議員の補欠として選任した場合にあっては、当該2以上の評議員）につき2名以上の補欠の評議員を選任するときは、当該補欠の評議員相互間の優先順位
- 7 第5項の補欠の評議員の選任に係る決議は、当該決議後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで、その効力を有する。

(任期)

- 第12条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。
- 2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。
  - 3 評議員は、第10条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員に対する報酬等)

- 第13条 評議員に対して、各年度の総額が1,000,000円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給する。
- 2 評議員には、その職務を執行するために要する費用を弁償することができる。

## 第5章 評議員会

(構成)

- 第14条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

(権限)

- 第15条 評議員会は、次の事項について決議する。
- (1) 理事及び監事並びに評議員の選任及び解任
  - (2) 理事及び監事の報酬等の額
  - (3) 評議員に対する報酬等の支給の基準
  - (4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
  - (5) 定款の変更
  - (6) 残余財産の処分
  - (7) 基本財産の処分又は除外の承認

(8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第 16 条 評議員会は、定時評議員会として毎年度 6 月に 1 回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第 17 条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(議長)

第 18 条 評議員会の議長は、評議員会において互選する。

(決議)

第 19 条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行わなければならない。

- (1) 理事及び監事並びに評議員の解任
- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 基本財産の処分又は除外の承認
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事並びに評議員を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第 21 条に定める定数を上回る場合、また評議員の候補者の合計数が第 10 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

4 第 1 項及び第 2 項の規定にかかわらず、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成 18 年法律第 48 号。以下「一般法人法」という。）第 194 条第 1 項の要件を満たしたときは、評議員会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 20 条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席評議員のうち、その会議において選出された 2 名及び議長が前項の議事録に記名押印する。

## 第6章 役員

### (役員を設置)

第21条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事6名以上10名以内
  - (2) 監事3名以内
- 2 理事のうち1名を理事長とする。
  - 3 理事長以外の理事のうち、1名を副理事長とすることができる。
  - 4 理事長及び副理事長以外の理事のうち、5名以内を業務執行理事とする。
  - 5 業務執行理事のうち3名以内を常務理事とすることができる。
  - 6 第2項の理事長をもって一般法人法上の代表理事とする。

### (役員を選任)

第22条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

- 2 理事長、副理事長及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

### (理事の職務及び権限)

第23条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、副理事長は、理事長を補佐する。
- 3 業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 4 理事長及び業務執行理事は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

### (監事の職務及び権限)

第24条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

### (役員任期)

第25条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

- 2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。  
ただし、再任を妨げない。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。



る。

4 理事又は監事は、第 21 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員等の解任)

第 26 条 理事又は監事並びに評議員が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

- (1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
- (2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

(報酬等)

第 27 条 理事及び監事に対して、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

2 理事及び監事には、その職務を執行するために要する費用を弁償することができる。

## 第 7 章 理事会

(構成)

第 28 条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第 29 条 理事会は、次の職務を行う。

- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 理事長、副理事長及び業務執行理事の選定及び解職

(招集)

第 30 条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(議長)

第 31 条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(決議)

第 32 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 96

条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 33 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

## 第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 34 条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。

2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 11 条についても適用する。

(解散)

第 35 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能  
その他法令で定められた事由によって解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第 36 条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅  
する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、評議  
員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取  
消しの日又は当該合併の日から 1 箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定  
等に関する法律（平成 18 年法律第 49 号。以下「認定法」という。）第 5 条第 17 号に  
掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第 37 条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経  
て、認定法第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するもの  
とする。

## 第 9 章 公告の方法

(公告の方法)

第 38 条 この法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法によ  
り行う。

## 第 10 章 補則

(委任)

第 39 条 この定款の施行について必要な事項は、理事会の議決を得て別に定める。



## 附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号。以下「整備法」という。）第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 整備法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、第6条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。  
安藤嘉茂  
木村榮一  
杉山力子  
高梨柳太郎  
松浦 厚  
安田義秀  
吉田博宣  
米田耕士
- 4 この法人の設立の登記の日に就任する理事は、次に掲げる者とする。  
松本 明  
石神晋一  
松岡達郎  
新谷瑞穂  
佐々木繁  
石川 理  
楠比呂志  
東 真  
藤永大助  
村山良雄
- 5 この法人の最初の理事長は松本 明、常務理事は石神晋一、業務執行理事は松岡達郎、新谷瑞穂とする。
- 6 この法人の設立の登記の日に就任する監事は、次に掲げる者とする。  
中嶋 徹  
飯塚敏勝

### 別表 基本財産（第5条関係）

財産種別	場所・物量等
投資有価証券	国債 24,000,000円

附 則

この定款は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この定款は、平成23年5月1日から施行する。

附 則

この定款は、平成28年6月30日から施行する。

附 則

この定款は、令和2年7月1日から施行する。

## V 令和2年度事業報告

(事業区分)

公益目的事業：学術、技芸、慈善その他の公益に関する事業であって、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する事業

収益事業等：公益目的事業以外の事業で、公園利用者等の利便に供するための事業等

### 1. 事業の概要

(1) 公益目的事業

① 公益1事業 市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援事業

ア 緑化啓発イベントの実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

・花のフェスタこうべ2020への参加(5月30日、御崎公園)中止

イ 花壇管理事業

(ア) 花のまちづくり事業

・三宮を中心に、花のプロムナード花壇に加え、特色のある立体花壇の設置による高品質な飾花の実施

・三宮中央通り、北野における地元との協働による飾花活動の実施

(イ) 花壇管理

・花のプロムナード花壇 26箇所

・ふれあい花壇 10箇所

・フラワーほっと花壇 5箇所

・スポンサー花壇 13箇所

(ウ) 市民花壇の花苗配布

・花苗の配布 各花壇に年3回(標準240株/回)

・市民花壇数 705箇所

ウ 市民ボランティア等との協働による地域緑化事業

・緑花クラブKOB Eへの活動支援

・「花みどり工房すずらん」「花みどり工房学園都市」の管理運営支援

・オープンガーデン開催時の活動支援

エ 民有地の緑化活動に対する助成事業の実施

・生垣等緑化助成 6件

・不用樹木の移植 1件(高木1本)

オ 緑化啓発に関する教室・コンクールの実施

(ア) 講習会及びガーデニング教室の開催

・センターでの開催 18回 191人

・緑花リーダーの養成関連 1回 6人

・市民花壇アドバイザー現地指導 1回 5人

(イ) 展示・催し物の開催

・「盆栽展」、「多肉植物展」等 24回

(ウ) 花と緑の神戸まちなみ写真コンクールの実施

- ・応募総数 189点
- ・入賞 20点
- (エ) 花の絵コンクールの実施
  - ・応募総数 3,926点
  - ・入賞 174点
- カ 花と緑の情報発信、広報誌の発行
  - (ア) 花の情報（ホームページ）
    - ・市民モニター 24人
  - (イ) ホームページの運営
    - ・年間サイトアクセス数 69,746件
- キ 神戸菊花協会の運営及び神戸菊花展覧会の開催（菊の栽培育成を含む）
  - (ア) 神戸菊花協会の運営
    - ・理事会・総会の開催 6月6日
    - ・菊づくり講習会の開催 4項目（計21回開催）ほか
  - (イ) 第69回神戸菊花展覧会の開催（相楽園）
    - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
    - 花と緑のまち推進センターで育成した菊の展示のみ実施
- ク 花と緑の相談業務の実施
  - ・相談件数 1,002件（1日平均約10件）
- ケ 緑花リーダー等ボランティア人材育成事業の実施
  - ・まちかど花緑ガーデナー養成講座
    - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
    - 単発講座として4回の補講を実施 54人
- コ 神戸みどりの夢基金事業の実施
  - ・神戸のまちづくりに活用できるような緑に関する普及・啓発に寄与する調査・研究に対するの支援 10件
- サ 六甲山もりづくり基金事業の実施
  - ・ホームページの運営、六甲山地の植物ガイドブックの販売等広報業務
  - ・寄附者への記念品プレゼントの贈呈
  - ・「私有林研究会（神戸市主催）」の現地見学会運營業務
  - ・「ながた緑プロジェクト（長田区主催）」への六甲山材の提供とイベント支援
  - ・六甲山上の回遊性が高い「ブナの道」において、歩きやすい道づくりを継続
- シ 須磨浦公園、王子動物園のサクラ保全育成

## ② 公益2事業 利用者満足度を高める公園緑地のマネジメント事業

- ア 一般公園等の多様な利活用の促進
  - (ア) 一般公園の維持管理 11公園 398.7ha
    - ・大倉山公園、神戸青少年公園、ひよどりごえ森林公園、須磨浦公園、奥須磨公園、海浜公園、須磨寺公園、舞子東海浜緑地（アジュール舞子）、垂水健康公園、高塚公園、キーナの森
  - (イ) 運動施設の維持管理
    - ・テニスコート6公園（21面）、野球場11公園（11面）、球技場5公園（5面）等の維持管理、利用受付、使用料の徴収

- (ウ) その他都市公園等維持管理
  - ・対象公園数 1,625 公園 公園の遊具等の施設点検：年4回実施
- (エ) みなとのもり公園づくりコーディネート業務
- (オ) 旧乾家庭園の管理業務
- (カ) ウォーキング活動の普及・推進（地域の健康づくり支援 4公園）
- イ 有料公園等の多様な利活用の促進
  - (ア) 須磨離宮公園
    - a 公園の管理運営 共同事業者：一般社団法人神戸市造園協力会
      - ・年間入園者数 221,518 人  
(目標値：282,000 人、令和元年度 308,207 人 )
      - ※夜間開園9日間 夜間入園者数 2,571 人  
(令和元年度 20 日間 7,904 人)
    - b 主なイベント
 

・「バラの鑑賞会（春・秋）」		中止
・「キッズダンス in 離宮」	(10月11日)	3,388 人
・「月見の宴」		中止
・「もみじのライトアップ」	(11月14日～12月6日、土日祝のみ点灯)	27,786 人
・「第69回秋の洋らん展」	(11月16日～11月23日)	9,808 人
・「第70回春の洋らん展」	(3月22日～3月28日)	5,120 人
    - c その他展示及び案内ガイド
      - ・展示
 

ポインセチア展	(11月26日～12月27日)
ジャンボ松竹梅展示	(12月19日～1月11日)
春のスウィートハート展	(2月5日～3月7日)
    - d 近隣大学とのキャンパス・パーク連携事業
      - 神戸女子大学との連携事業
        - ・イベント・展示等の開催  
「カラーロープであそぼう!」、みつろうワークショップ、クリスマスリース配布等
        - ・蜂蜜を活用する須磨区との協働商品開発プロジェクト“SUMA×BEE×SHINJO”への参画
        - ・その他  
バラの無農薬栽培の開始、蜂蜜のみつろうによるハンドクリームの製造監修  
園内アンケート調査、広報活動の協力等
    - e ビジネスパートナーとの連携
      - ・養蜂、みつろうによるハンドクリームの製造
      - ・ツリーイング体験の実施
      - ・個人講師によるハリウッドヨガ教室の開催
      - ・ダイニングカフェ「GARDEN PARTAGE（ガーデンパタジェ）須磨離宮」
      - ・キッチンカー出店による飲食・物販サービスの充実
    - f 地域・市民団体との連携
      - ・イベント・展示の開催  
蝶のいるガーデンフォトコンテスト、四季の植物とみどころ散歩、キャンドルナイト、洋らん展、小さなコンサート等

- ・維持管理  
バラの育成管理（バラの育て方講習ローズ Grower 等）、ハーブ育成、落ち葉堆肥づくり、バタフライガーデン整備、園内清掃、「バラの小径」の管理指導ほか
- g 園地管理及び工事調整等
  - ・一般社団法人神戸市造園協力会との分担・連携によるきめ細かい園地の維持管理の実施
  - ・オリジナルローズ「茜離宮」の育成・展示
  - ・園内トイレの建て替え（バラ園西側、令和3年度夏完成予定）

(イ) 森林植物園

- a 植物園の管理運営
  - ・年間入園者数 195,739 人  
(目標値：225,000 人 令和元年度 214,452 人)
- b 森林展示館における企画展の開催
  - ・企画展
 

第8回フォトコンテスト作品展	(3月1日～4月10日、 4月11日～7月19日)	中止
野鳥展	(5月9日～5月31日)	中止
あじさい鉢物展(屋外実施)	(6月13日～7月19日)	
植物画展	(7月23日～8月23日)	中止
起工80周年特別展示「森林植物園のあゆみ」	(9月5日～3月31日)	
六甲山のキノコ展	(9月6日～12月18日)	
シモバシラ展	(1月7日～3月7日)	
  - ・コーナー展示 四季折々の植物や生き物をテーマに、各コーナーで小展示を実施
- c 主なイベント
 

「新緑 つつじ・しゃくなげ散策」	(4月18日～5月17日)	中止
「森の中のあじさい散策」	(6月13日～7月19日)	42,191 人
「森林もみじ散策」	(10月24日～11月30日)	76,083 人
- d 真野響子名誉園長の業務活動
 

七夕のつどい	(7月12日)	200 人
名誉園長とペンキ塗り	(9月22日)	13 人
とんどやき	(1月10日)	2,444 人
- e 自然観察会、探鳥会等の開催
  - ・自然観察会等
    - 「自然観察講座」(10回、4、5月分中止)、「森林あじさい講座」(3回、5月分中止)、「葉樹観察会」(3回、6月分中止)、「カエルの学校(2回)」、「六甲山の生きものに出会おう」、「鳴く虫を聞く夕べ」、「バッタと遊ぼう」、「冬芽の観察と七草がゆ」、「樹木医さんと散策」(2回)、「キノコ展示解説」、「ニホンカモシカ観察会」(1回)、「いきもの好き集まれ!!」(5回、4、5月分中止)等
  - ・探鳥会(奇数月の第2日曜日)(2回、5、7、1、3月分中止)  
早朝開園7:00～(中止)、早朝探鳥会7:30～(中止)、定例探鳥会9:30～(1月は定例のみ)
  - ・親子でバードウォッチング(偶数月の第3日曜日) (2回、4、6、8、2月分中止)

- ・ネイチャーゲーム（3回、4、6月分中止）
  - f クラフトやアート、健康づくり講習等の開催
    - ・「春(中止)・秋の草木と遊ぶ」、「こども植物画教室」、「親子で葉っぱを描こう」、「アジサイ花飾りづくり(中止、販売のみ開催)」、「ハギを使った工作」、「森林浴ヨガ」
  - g 集客増につなげる取組
    - ・夜間の紅葉を演出する「森のライトアップ」の実施
    - ・青葉トンネル内のLEDを利用した光の演出
    - ・自動車愛好家のミーティングイベントの開催
    - ・「もりのおとミュージックフェスティバル2020」コンサートの開催
    - ・ギター、クラリネット、歌等各種コンサート 3回
    - ・クロスカントリーリレーマラソン、トレイルランニングレース、健康ウォーキングの開催
    - ・山の日イベント（トレイルラン(開催)、アウトドアフェスタ(中止))
    - ・夏休みこどもフェスタの開催
    - ・ホームページのリニューアル、SNSによる情報発信
  - h 園内散策ボランティア
    - ・季節に応じた園内の花や樹木の魅力を案内
    - ・毎日曜、祝日（イベント期間は土曜も）に午前、午後各1回実施 園内イベントへの参加
    - ・ボランティア：20人
  - i 教育機関との地域連携事業の実施
    - ・神戸親和女子大学による「紅葉のライトアップオープニングコンサート」等の参画
    - ・神戸女子大学との連携による新たな遊具についてのワークショップの実施
    - ・神戸弘陵高校放送部（イベントの司会）や兵庫県立御影高等学校生物班（キノコ展示）
  - j あじさい情報センターの充実
  - k 市民、NPO協働イベント
    - ・市民参加アナベルの森づくり（4、10月開催）
    - ・「さくら サクラ 桜 未来へつなごう」NPO法人樹木研究会こうべ(樹木医)（11月共催）
- (ウ) 神戸総合運動公園
- a 運動競技施設等の管理運営
    - ユニバー記念競技場、補助競技場、グリーンアリーナ神戸（メイン・サブ）、球技場、テニスコート
  - b その他公園施設の維持管理
    - 野外ステージ、水のくに、自然のくに、冒険のくに、コスモスの丘、展望広場、駐車場、その他園地及び花木の管理
  - c 主な大会・イベント
    - ・ユニバー記念競技場
      - 《陸上競技》
 

兵庫リレーカーニバル	（4月18日、19日）	中止
兵庫県高校ユース陸上競技会	（8月20日～24日）	8,479人
      - 《サッカー》
 

兵庫フットボールデー	（9月13日）	1,132人
------------	---------	--------

《ラグビー》		
全国高専ラグビーフットボール大会	(1月4日～10日)	1,281人
ジャパンラグビートップリーグ 神戸製鋼 VS キヤノン	(2月28日)	4,869人
ジャパンラグビートップリーグ 神戸製鋼 VS 日野	(3月6日)	2,956人
・グリーンアリーナ神戸		
《バレーボール》		
全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会	(8月13日～15日)	中止
Vリーグ DIVISION 1 WOMEN 神戸大会	(1月30日、31日)	4,285人
《卓球》		
兵庫県U-15ホープス・カブ・バンビ ランキング戦	(7月23日)	1,001人
全日本卓球選手権大会 (ホープス以下の部)	(7月24日～26日)	中止
《フットサル》		
Fリーグ・デウソン神戸戦	(4試合開催 2試合中止)	380人
FUTSAL KOBE FESTA 2020	(6月3日、4日)	中止
日本女子フットサルリーグ 2020 前期	(9月5日、6日)	300人
日本女子フットサルリーグ 2020 後期	(1月23日、24日)	中止
《バスケットボール・ハンドボール》		
全国高校バスケットボール選手権大会 ウィンターカップバスケット 2020	(10月31日、11月1日)	2,599人
全日本女子車椅子バスケットボール選手権大会	(11月28日、29日)	中止
《柔道・弓道・空手》		
全国高校総体柔道競技大会	(8月3日～7日)	中止
全日本学生弓道選手権	(12月22日～24日)	中止
全日本少年少女空手大会	(2月6日)	中止
・テニスコート		
毎日オープンテニス選手権大会 (ベテランの部)	(4月20日～23日)	中止
関西オープンテニス選手権大会 (ベテランの部)	(6月9日～12日)	中止
関西オープンテニス選手権大会 (ベテランの部)	(9月13日～17日)	365人
毎日オープンテニス選手権大会 (ベテランの部)	(10月12日～16日)	632人
・トップアスリートによる講習会		
アルコ神戸 フットサルクリニック	(7月31日)	33人
久光製薬スプリングス バレーボールクリニック		中止
西宮ストークス バスケットボールクリニック		中止
・その他		
プロ野球・オリックスVS楽天戦 3試合		14,327人
プロ野球・巨人VSヤクルト戦 2試合		9,014人
全日本バトントワーリング選手権大会	(5月9日、10日)	中止
西日本学生体操選手権大会	(5月22日～27日)	中止
Fantasy on Ice 2020	(6月12日～14日)	中止
フランス体操チーム合宿	(7月13日～21日)	延期
全国幼稚園保育園幼児音体フェスティバル関西大会	(11月7日)	中止



d	魅力あっぷセミナー 総合運動公園で野鳥観察ほか 9回	131人
e	スポーツコミッションサービスに向けた取組 宿泊施設と連携した合宿プランの実施や企業運動会の誘致	
f	ユニバースポーツクラブとの連携 クラブ活動の場の提供やクラブ運営に関する協力・支援	
g	ボランティア団体等との協働によるイベント等の開催	
	・コスモスの丘ボランティアの活動 14回	延べ367人
	・コスモスの丘 ひまわり苗植えイベント (5月13日、14日)	中止
	・里山倶楽部緑台のボランティア活動(里山整備・講習会等)	7回
	・ガーデニング倶楽部(交流会・手入れ会・花壇植替え)	8回
	・コスモスまつり (10月11日)	2,750人
	・近隣大学との協働事業 UNIVER祭 (8月9日)	中止
	フォトコンテストー神戸芸術工科大学教員による審査	
h	その他	
	・菜の花マルシェ (4月5日)	中止
	・おさんぽビンゴ (4月8日～月30日)	中止
	・神戸スポーツパークフェスタ (5月5日、6日)	中止
	・ナイトパークプログラム (8月7日～9日)	中止
	・コスモスDAYイベント(マルシェ、ビンゴ等) (10月1日～31日)	1,093人
	・公園カフェ (11月各土曜日)	
	・東京2020オリンピックパラリンピック競技大会に向けた カウントダウンイベント in ユニバー記念競技場 (1月11日)	延期
	・公園マルシェ (1月11日)	中止
	・菜の花ビンゴ(子供たちの居場所づくり対策) (3月1日～31日)	569人
	・菜の花まつり (3月13日)	中止
	・施設無料開放DAY(子供たちの居場所づくり対策) (3月23日、27日)	
(エ)	あいな里山公園(国営明石海峡公園神戸地区)	
a	公園の運営管理	
	・年間入園者数 34,422人(令和元年度 46,000人)	
b	主なイベント	
	・GWイベント「あつまれ!里山っこ あいなのであそぼう」	中止
	・「田植えまつり」	中止
	・「やまももまつり」	中止
	・あいな里山秋フェスタ「あいなの秋を楽しもう」 (10月3日～11日)	2,913人
	※うち10月3・4・10・11日「稲刈り体験」	525人
	・あいな里山冬フェスタ 「あいな初まつり」	中止
	※うち1月11日「とんど焼き」(WEB配信)	450人

- c 二十四節気七十二候を体感する里山体験メニュー・里山学習プログラムの提供
  - ・「里山体験メニュー」（毎日、平日2回土日祝2回、里山作業・収穫） 4,652人  
畑の草取り、野草茶づくり、薪づくり等の里山作業と玉葱やジャガイモ等の収穫体験を実施
  - ・「里山学習プログラム」（土日祝、事前申込制）年間88回 7,745人  
野鳥や水辺の生き物、植物等の自然観察、木工体験、稲刈り等多彩なプログラムを実施
- d 市民活動団体及び近隣施設、大学等との連携
  - ・従前から公園内で活動している団体で構成される「あいな里山参画団体運営協議会」の活動を支援し、協働で里山学習プログラム等を実施
  - ・神戸市内の小・中学校を中心に収穫や環境学習等の里山体験を提供  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2学期以降に延期 47校 3,843人
  - ・神戸芸術工科大学、兵庫県立大学、神戸鈴蘭台高等学校等の教育機関と連携  
神戸芸術工科大学へ「あいな里山公園内における自然・人・もの・資源を活用した教育プログラムの計画実施」を委託 (4月1日)
  - ・フォーラム「かやぶきから里山の未来を考える」を開催(2月27日) 30人  
兵庫県立大学「森林動物研究センター」「人と自然の博物館」と連携し、園内の野生動物や昆虫を学ぶイベント等を共催実施
  - ・しあわせの村やキーナの森と連携した多様なニーズに対応した魅力あるプログラムを実施
    - 「3園めぐりスタンプラリー」 (11月1日～12月28日) 150人
    - 「3園縦断チャレンジウォーク」 (11月28日) 23人
- e 里山フレンズの活動
  - ・魅力的な公園利用の実現と活性化を図るため、個人参加型ボランティア「里山フレンズ」を募集 令和3年3月現在 45人登録
- f 集客増につなげる取組
  - ・スマートフォンやSNSに対応したホームページを活用した情報発信を適宜実施
  - ・話題性のあるプレスリリースを週1回実施
- (オ) 民間事業者と共同で行う指定管理事業
  - a 対象施設
    - ・大原山公園・掖谷公園テニスコート及び駐車場（共同事業者：株式会社ITC）
    - ・相楽園（共同事業者：一般社団法人神戸市造園協会）
  - b 民間事業者との共同運営
    - ・テニススクールの開催等の施設の活性化対策の実施
    - ・飾花等協働事業の実施
    - ・多言語パンフレット作成及び情報誌掲載等広報活動の実施
- ③ 公益3事業 動物に関する知識の普及と理解の増進事業
 

年間入園者数 645,893人（令和元年度 1,044,662人）

  - ア 動物科学資料館管理運営業務
    - ・図書室利用者 (4月、5月は新型コロナウイルス感染防止のため閉館) 3,852人
  - (ア) 特別展の開催
    - ・特別企画展「ありがとうタンタン」 (令和元年6月1日～終了未定)
    - 横尾美々氏のパンダ絵画を追加展示 (令和元年9月17日～終了未定)

(イ) 各種イベントの実施

・ワークショップ

第1回	(4月18日)	中止
第2回	(5月9日)	中止
第3回	(6月6日)	中止
第4回	(9月19日)	中止
第5回「ぱくぱくペンギンカードをつくろう！」	灘図書館連携 (11月21日)	15人
第6回	(1月23日)	中止
第7回	(2月)	中止
・たなばたを飾ろう～動物たんざくに願いをこめて～	(7月4日、5日)	中止
・動物うちわをつくろう～手作りうちわで夕涼み～	(8月11日～15日)	中止
・動物園のお仕事探検隊～飼育係と獣医さんのお仕事～	(10月)	中止
・動物クラブでツリーを飾ろう	(12月5日)	128人
・クリスマスZOOコンサート～with 葺合高校吹奏楽部～	(12月20日)	185人
・ウィンターZOOコンサート～with 神戸大学附属中等教育学校吹奏楽部～		
・講演会	(3月)	中止
・はく製展(はく製展示室)	(11月20日～9月30日)	

開園70周年特別展プレオープン「歴史を飾った はく製になった動物たち」

(ウ) 教育普及事業

・教育支援事業「動物教室」	(142件)	11,053人
・動物かみしばいとお話(原則として日曜、祝日に実施)		中止
・夏休み自由研究相談	(7月20日～8月10日)	中止
・夏休み自由研究作品展	(10月1日～15日)	中止
・夏休み動物研究サポート	(7月27日～8月15日)	40人
〔夏休み自由研究相談〕の代替行事)		
・夏休み動物足型教室	(7月25日)	中止
・夏休み動物の体探検隊	(8月8日)	中止
・夏休み動物切手教室	(8月22日)	中止
・どうぶつ観察サポート教室		
第1回	(11月14日)	10人
第2回	(12月12日)	20人

イ 動物園事業との連携

(ア) 動物に関する刊行物の共同発行

- ・園誌「Habataki」発行
- ・開園70周年記念誌

(イ) 動物園に関する広報・広告

a イベント支援

- ・夜桜の通り抜け 中止
- ・トワイライトZOO 中止
- ・第32回アマチュア動物写真コンクール作品展 (11月26日～12月8日)
- ・第53回「丑年」賀状版画コンクール作品展 (1月2日～20日)

- b 広報等
  - ・動物園外大型看板の設置
  - ・動物の缶バッジ製作

#### ④ 公益共通事業

##### ア 有料公園等の利用者へのサービス向上と来園者数の増員

- ・旅行会社（阪急交通社、読売旅行社、神戸新聞社等）とのツアー造成による集客  
15,471人（須磨離宮公園 9,278人、森林植物園 595人、相楽園 107人、あいな里山公園 2人、神戸総合運動公園 5,489人）
- ・コープこうべ、JAF、イオン、リロクラブ4社（会員数：約3,669万人）、ハッピーパーク等の勤労福祉共済9団体（会員数：約10,200社207,000人）、兵庫県建設業協会や兵庫県洋菓子協会等の福利厚生契約9団体を対象に入園料等の優待提携

利用者数 41,672人

- ・インバウンド対策として、外国人向けに有料公園3園の割引チケットを観光案内所等22箇所に設置  
利用実績 23人（令和元年度220人）
- ・魅力の発信を目的としたイベントを開催  
（森林植物園と共同企画「紅葉のライトアップ」・フォトコンテスト・JAZZ等）
- ・須磨離宮公園：山陽電気鉄道株式会社共同企画「須磨さくらめぐりスタンプラリー」を実施（参加者409人）

##### イ 各公園や緑花に関する情報の発信（ホームページ等の運営）

- ・アクセス数 532,427件 協会トップページアクセス数 1日平均1,458件
- ・テレビ、ラジオ、新聞、SNS等を利用した有料公園の広告や情報発信

##### ウ 公園利用者への安全・安心の確保

- ・AED（自動体外式除細動器）の維持管理 30公園 37台
- ・災害対応自動販売機の設置 2公園2台（瀬戸・大倉山）

## (2) 収益事業等

### ① 収益1事業 公園施設等附帯収益事業

#### ア 駐車場等の運営

##### (ア) 一般公園等

- a 一般公園駐車場（11公園12箇所）
  - ・駐車場利用台数 533,084台（令和元年度576,189台）

##### (イ) 有料公園等

- a 須磨離宮公園附帯駐車場
  - ・駐車場利用台数 41,878台（令和元年度49,324台）
- b 森林植物園附帯駐車場
  - ・駐車場利用台数 55,342台（令和元年度47,272台）
- c 神戸総合運動公園附帯駐車場
  - ・駐車場利用台数 203,062台（令和元年度347,417台）
- d あいな里山公園附帯駐車場
  - ・駐車場利用台数 9,772台（令和元年度11,545台）
- e 神戸みどりの夢基金事業の運用のための駐車場経営
  - ・契約台数 4台

イ 公園施設内の売店、レストラン、自動販売機等の運営

(ア) 一般公園等

- a レストラン、売店
  - ・レストラン 2店  
諏訪山公園、東遊園地
  - ・喫茶軽食 2店  
須磨浦公園、須磨寺公園（おらが山）（11月14日で営業終了）
  - ・売店 2店  
元町滝公園、アジュール舞子
  - ・コンビニエンスストア 1店  
神戸総合運動公園
- b 飲料水等自動販売機 56台
- c 市民農園 3箇所（251区画） 八幡南、名谷、高倉台
- d テニススクール 3箇所  
本多聞南公園、垂水健康公園、大和公園

(イ) 有料公園等

- a 須磨離宮公園
  - ・レストラン、キッチンカー、自動販売機の運営
  - ・蜂蜜、書籍等の販売
- b 森林植物園
  - ・森のカフェ、売店、自動販売機、あじさいの苗の販売等
- c 神戸総合運動公園
  - ・体育館でのスクール（室内テニススクール、新体操、太極拳等）
  - ・トレーニングセンターの運営
  - ・テニススクール
  - ・レストラン、売店、自動販売機等
- d あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）
  - ・自動販売機、売店

② 収益2事業 動物園収益事業

ア 動物園内の遊戯施設、売店、レストラン、自動販売機の運営

- (ア) レストラン 2店
- (イ) 売店 2店
- (ウ) 飲料水等自動販売機 31台
- (エ) 遊戯施設・ベビーカー
  - ・遊戯施設 18機種
  - ・ベビーカーの貸出 141台

イ 動物園ユーカリ栽培

- ・ユーカリの栽培及び維持管理 7地区（鹿児島県肝属郡、愛媛県宇和島市、岡山3地区（玉野市、瀬戸内市2地区）、三重県伊賀市、神戸市）

ウ その他公園施設等維持管理

- ・王子動物園の樹木等の維持管理

## 2 令和2年度 損益計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
<b>I 事業費用</b>	<b>2,056,424,489</b>	<b>I 事業収入</b>	<b>2,098,852,839</b>
1 緑化啓発等事業費	37,589,684	1 緑化啓発等事業収入	4,139,560
2 公園施設等維持管理業務費	579,104,638	2 公園施設等維持管理業務収入	545,085,303
(1) 都市公園等維持管理業務費	470,893,720	(1) 都市公園等維持管理業務収入	462,037,263
一般公園維持管理業務費	228,467,746	一般公園維持管理業務収入	201,975,920
運動施設維持管理業務費	84,201,433	運動施設維持管理業務収入	92,472,972
花と緑のまち推進業務費	133,187,964	花と緑のまち推進業務収入	146,008,311
その他都市公園等維持管理業務費	25,036,577	その他都市公園等維持管理業務収入	21,580,060
(2) 公園施設等維持管理業務費	108,210,918	(2) 公園施設等維持管理業務収入	83,048,040
動物科学資料館管理運営等業務費	41,249,207	動物科学資料館管理運営等業務収入	18,388,086
動物園ユーカー栽培業務費	50,917,063	動物園ユーカー栽培業務収入	50,654,670
その他公園施設等維持管理業務費	16,044,648	その他公園施設等維持管理業務収入	14,005,284
3 指定管理者等事業費	1,098,639,202	3 指定管理者事業収入	1,120,867,524
(1) 須磨離宮公園管理運営事業費	185,650,225	(1) 須磨離宮公園管理運営事業収入	191,371,172
(2) 森林植物園管理運営事業費	185,468,477	(2) 森林植物園管理運営事業収入	197,637,605
(3) 総合運動公園管理運営事業費	485,931,169	(3) 総合運動公園管理運営事業収入	486,752,931
(4) 大原山・掖谷公園テニスコート管理運営事業費	232,329	(4) 大原山・掖谷公園テニスコート管理運営事業収入	1,090,908
(5) 相楽園管理運営事業費	92,652	(5) 相楽園管理運営事業収入	350,000
(6) あいな里山公園管理運営事業費	241,264,350	(6) あいな里山公園管理運営事業収入	243,664,908
4 附帯事業費	338,199,204	4 附帯事業収入	424,192,923
(1) 公園等事業費	250,651,176	(1) 公園等事業収入	305,108,046
駐車場等事業費	197,600,216	駐車場等事業収入	222,581,064
レストラン等事業費	53,050,960	レストラン等事業収入	82,526,982
(2) 動物園事業費	87,548,028	(2) 動物園事業収入	119,084,877
5 一般管理費	2,891,761	5 一般管理費	4,567,529
<b>II 事業外費用</b>	<b>9,389,994</b>	<b>II 事業外収入</b>	<b>—</b>
<b>合計</b>	<b>2,065,814,483</b>	<b>合計</b>	<b>2,098,852,839</b>
※ 神戸市からの収入		税引前当期利益	33,038,356
(1) 補助金 854千円		法人税等充当額	10,002,900
(2) 受託料 1,246,287千円		当期利益	23,035,456
		前期繰越一般正味財産	471,891,261
		当期一般正味財産期末残高	494,926,717

### 3 令和2年度 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	191,476	—	—	191,476
基本財産受取利息振替額	191,476	—	—	191,476
特定資産運用益	—	—	1,520,616	1,520,616
特定資産受取利息	—	—	1,176,608	1,176,608
特定資産受取利息振替額	—	—	344,008	344,008
事業収益	1,398,619,755	662,861,557	109,636	2,061,590,948
受託収益	1,395,494,548	90,784,186	—	1,486,278,734
販売収益	660,004	1,332,823	—	1,992,827
駐車場収益	—	324,004,303	—	324,004,303
使用料収益	1,017,318	42,437,441	109,636	43,564,395
使用料収益 (非課税)	16,519	—	—	16,519
広告収益	—	136,364	—	136,364
手数料収益	37,600	—	—	37,600
会費収益	136,182	—	—	136,182
トレセン収益	—	17,452,375	—	17,452,375
遊戯施設収益	—	13,109,834	—	13,109,834
その他事業収益	1,060,454	7,965,976	—	9,026,430
歩合収益	197,130	165,638,255	—	165,835,385
受取補助金等	17,777,412	5,401,423	3,269,462	26,448,297
受取国庫助成金	16,923,412	5,401,423	3,269,462	25,594,297
受取地方公共団体助成金	854,000	—	—	854,000
受取負担金	—	6,204,113	—	6,204,113
受取負担金	—	6,204,113	—	6,204,113
受取寄付金	1,092,446	—	—	1,092,446
受取寄付金振替額 (六甲山)	1,092,446	—	—	1,092,446
雑収益	766,979	1,191	388,185	1,156,355
受取利息	—	—	387,276	387,276
雑収益	766,979	1,191	909	769,079
経常収益計	1,418,448,068	674,468,284	5,287,899	2,098,204,251
(2) 経常費用				
事業費	1,517,926,531	535,454,285	—	2,053,380,816
管理費	—	—	2,735,369	2,735,369
経常費用計	1,517,926,531	535,454,285	2,735,369	2,056,116,185
調整前当期経常増減額	△99,478,463	139,013,999	2,552,530	42,088,066
当期経常増減額	△99,478,463	139,013,999	2,552,530	42,088,066
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	—	79,999	—	79,999
現金過剰金収益	—	210	—	210
雑収益	180	568,199	—	568,379
経常外収益計	180	648,408	—	648,588
(2) 経常外費用				
雑損失	4,669	147,243	156,390	308,302
固定資産除却損	—	9,389,994	2	9,389,996
経常外費用計	4,669	9,537,237	156,392	9,698,298
当期経常外増減額	△4,489	△8,888,829	△156,392	△9,049,710
他会計振替額	98,516,278	△98,516,278	—	—
法人税、住民税及び事業税	—	10,002,900	—	10,002,900
当期一般正味財産増減額	△966,674	21,605,992	2,396,138	23,035,456
一般正味財産期首残高	△7,683,017	312,580,254	166,994,024	471,891,261
一般正味財産期末残高	△8,649,691	334,186,246	169,390,162	494,926,717
II 指定正味財産増減の部				
指定受取寄付金	1,055,031	—	—	1,055,031
指定受取寄付金 (六甲山)	1,055,031	—	—	1,055,031
基本財産運用益	191,476	—	—	191,476
基本財産受取利息	191,476	—	—	191,476
特定資産運用益	7,871	—	344,008	351,879
特定資産受取利息	7,871	—	344,008	351,879
一般正味財産への振替額	△1,283,922	—	△344,008	△1,627,930
当期指定正味財産増減額	△29,544	—	—	△29,544
指定正味財産期首残高	88,599,238	—	67,018,803	155,618,041
指定正味財産期末残高	88,569,694	—	67,018,803	155,588,497
当期正味財産増減額	△996,218	21,605,992	2,396,138	23,005,912
正味財産期首残高	80,916,221	312,580,254	234,012,827	627,509,302
正味財産期末残高	79,920,003	334,186,246	236,408,965	650,515,214
III				

※ 神戸市からの収入

- (1) 補助金 854 千円  
(2) 受託料 1,246,287 千円



#### 4 令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	556,714,278	未払費用	402,485,102
未収入金	125,549,886	前受金	89,981,957
売掛金	33,067,766	預り金	51,178,106
前払金	9,966,000	賞与引当金	44,057,000
立替金	1,927,250	納税充当金	10,002,900
商品	1,034,060	1年以内返済リース負債	4,217,112
前払費用	3,620,209	流動負債合計	601,922,177
未収消費税	2,799,300	2. 固定負債	
流動資産合計	734,678,749	退職給付引当金	37,182,161
2. 固定資産		預り保証金	37,402,000
(1) 基本財産		リース負債	5,067,360
投資有価証券	24,000,000	固定負債合計	79,651,521
基本財産合計	24,000,000	負債合計	681,573,698
(2) 特定資産		III 正味財産の部	
退職給付引当資産	37,182,161	1. 指定正味財産	
経営安定準備資産	200,000,000	寄附金	155,588,497
神戸みどりの夢基金資産	128,932,782	指定正味財産合計	155,588,497
六甲山もりづくり基金資産	64,419,694	(うち基本財産への充当額)	(24,000,000)
特定資産合計	430,534,637	(うち特定資産への充当額)	(131,588,497)
(3) その他固定資産		2. 一般正味財産	494,926,717
建物	28,908,392	(うち特定資産への充当額)	(261,763,979)
構築物	3,135,663	正味財産合計	650,515,214
什器備品	32,573,401		
電話加入権	173,234		
投資有価証券	56,898,033		
設備造作	11,292,116		
商標権	72,180		
リース資産	8,440,340		
ソフトウェア	1,382,167		
その他固定資産合計	142,875,526		
固定資産合計	597,410,163		
資産合計	1,332,088,912	負債及び正味財産合計	1,332,088,912



## 5 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金預金		未払金	
現金手許有高	24,866,599	神戸市他に対する未払額	402,485,102
普通預金三井住友銀行他	531,847,679	前受金	
未収入金		受託工事前受金, 市民農園使用料他	89,981,957
神戸市に対する未収額他	125,549,886	預り金	
売掛金		社会保険料他	51,178,106
委託レストラン、自販機他	33,067,766	賞与引当金	
前払金		職員に対するもの	44,057,000
臨時工事前払金	9,966,000	納税充当金	
立替金		国税庁に対する未払額他	10,002,900
使用料還付金原資	1,927,250	1年以内返済リース負債	
商品		自動料金徴収装置他	4,217,112
絵葉書、小冊子他	1,034,060	流動負債合計	601,922,177
前払費用		固定負債	
翌事業年度事業に係る前払金	3,620,209	退職給付引当金	37,182,161
未収消費税	2,799,300	預り保証金	37,402,000
流動資産合計	734,678,749	リース負債	5,067,360
固定資産		固定負債合計	79,651,521
基本財産			
投資有価証券	24,000,000		
基本財産合計	24,000,000		
特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金			
三井住友銀行北須磨支店	37,182,161		
経営安定準備資産			
普通預金			
三井住友銀行北須磨支店他	165,709		
定期預金			
三井住友銀行北須磨支店	10,000,000		
有価証券			
福島県公募公債平成28年度第1回	20,073,200		
京都府平成23年度第2回公募公債	16,813,920		
滋賀県平成23年度第1回公募公債	14,860,726		
京都市平成25年度第2回公募公債	13,021,125		
第44回大阪府公債5年他	79,928,800		
第365回大阪府公募公債10年	45,136,520		
神戸みどりの夢基金資産			
土地			
神戸市垂水区五色山	16,102,800		
普通預金			
三井住友銀行北須磨支店	6,592,554		
投資有価証券			
千葉県平成24年度第9回公募公債他	20,443,100		
24-1相模原市市債他	19,932,650		
三重県平成24年度第1回公募公債他	35,118,278		
平成24年度第1回相模原市公募公債	30,743,400		
六甲山もりづくり基金資産			
普通預金			
三井住友銀行北須磨支店他	64,419,694		
特定資産合計	430,534,637		
その他固定資産			
建物			
須磨浦駐車場他	28,908,392		
構築物			
森林植物園長谷池売店ウッドデッキ他	3,135,663		
什器備品			
クランク式書庫他	32,573,401		
電話加入権	173,234		
投資有価証券			
長崎県平成24年度第1回公募公債	28,325,808		
福島県公募公債平成28年度第1回	10,036,600		
25-4京都府公債	18,535,625		
設備造作			
神戸市灘区王子町3丁目他	11,292,116		
商標権			
須磨離宮公園「茜離宮」	72,180		
リース資産			
自動料金徴収装置他	8,440,340		
ソフトウェア			
財務会計システムソフト資産他	1,382,167		
その他固定資産合計	142,875,526		
固定資産合計	597,410,163		
資産合計	1,332,088,912	負債合計	681,573,698
		正味財産	650,515,214

6 令和2年度決算 収入明細書(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位:千円)

科 目	収 入	内 訳			
		受託収入	補助金収入	事業収入	その他収入
<b>I 事業収入</b>	2,098,853	1,486,279	26,448	575,312	10,814
1 緑化啓発等事業収入	4,140	291	1,363	454	2,031
2 公園施設等維持管理業務収入	545,085	534,742	8,949	880	514
(1) 都市公園等維持管理業務収入	462,037	453,981	7,174	880	1
一般公園維持管理業務収入	201,976	198,706	2,818	451	1
運動施設維持管理業務収入	92,473	89,731	2,468	274	0
花と緑のまち推進業務収入	146,008	144,780	1,111	117	1
その他都市公園等維持管理業務収入	21,580	20,764	778	38	0
(2) 公園施設等維持管理業務収入	83,048	80,761	1,774	0	513
動物科学資料館管理運営業務収入	18,388	17,159	1,229	0	0
動物園ユーカー栽培業務収入	50,655	50,425	230	0	0
その他公園施設等維持管理業務収入	14,005	13,177	315	0	513
3 指定管理者等事業収入	1,120,868	951,246	9,094	159,460	1,068
(1) 須磨離宮公園管理運営事業収入	191,371	156,930	2,655	31,504	282
(2) 森林植物園管理運営事業収入	197,638	164,427	2,141	30,357	713
(3) 総合運動公園管理運営事業収入	486,753	389,897	2,213	94,576	67
(4) 住吉・大和公園テニスコート管理運営事業収入	0	0	0	0	0
(5) 大原山・掖谷公園テニスコート管理運営事業収入	1,091	1,091	0	0	0
(6) 相楽園管理運営事業収入	350	350	0	0	0
(7) あいな里山公園管理運営収入	243,665	238,550	2,085	3,023	7
4 附帯事業収入	424,193	0	3,773	414,408	6,012
(1) 公園等事業収入	305,108	0	1,994	299,722	3,392
駐車場等事業収入	222,581	0	1,340	221,241	0
レストラン等事業収入	82,527	0	655	78,481	3,392
(2) 動物園事業収入	119,085	0	1,779	114,686	2,620
5 一般管理費	4,568	0	3,269	110	1,188
<b>II 事業外収入</b>	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	2,098,853	1,486,279	26,448	575,312	10,814

7 令和2年度 支出明細書(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位:千円)

事業別 性質別	合 計	内 訳				
		人 件 費	物 件 費	減価償却費	一般管理費	その他
公 園 施 設 等 管理運営事業費等	1,715,334	470,877	1,114,844	6,180	123,432	0
附 帯 事 業 費	347,589	65,429	223,698	26,557	22,516	9,390
一 般 管 理 費	2,892	0	0	0	2,892	0
事 業 外 費 用	0	0	0	0	0	0
合 計	2,065,814	536,306	1,338,541	32,737	148,840	9,390

## VI 令和3年度事業計画

### 1. 事業計画

#### (1) 公益目的事業

##### ①公益1事業 市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援事業

###### ア 緑化啓発イベント事業

- ・花のフェスタこうべにおける緑花啓発コーナーの運営

###### イ 花壇管理事業

- ・花壇管理（花のプロムナード花壇、ふれあい花壇等）
- ・市民花壇の花苗配布

###### ウ 市民ボランティア等との協働による地域緑花事業

- ・市民ボランティア活動に対する支援（緑花クラブ KOBE、花みどり工房、オープンガーデン等）
- ・兵庫県緑化推進委員会事業「緑の募金」の実施

###### エ 神戸みどりの夢基金事業の実施

- ・近畿圏の大学等に属する学生や研究生、兵庫県下の高校生を対象とした神戸のまちづくりに活用できるような緑に関する普及・啓発に寄与する調査・研究に対しての支援

###### オ 六甲山もりづくり基金事業の実施

- ・寄附金募集および六甲山の森づくりの広報PR活動
- ・六甲山上地域を対象とした明るい森づくり（森の手入れ）
- ・Kobe もりの木プロジェクト等による発生材等の“森の恵み”の活用の検討

###### カ 花と緑の講習会・展示会・コンクール等の実施

- ・花と緑のまち推進センターでの講習会、展示会及び各種イベント等の実施
- ・花の絵コンクールの実施

###### キ 花と緑の情報発信

- ・緑花啓発にかかる広報活動
- ・ホームページやブログ他各種広報媒体の活用によるきめ細かい情報発信
- ・緑化啓発用花の種の配布

###### ク 神戸菊花展覧会の開催及び神戸菊花協会の運営（菊の栽培育成を含む）

###### ケ 花と緑の相談業務の実施等

- ・相談員による相談受付（2日/週）

###### コ 緑花リーダー等ボランティア人材育成事業

- ・まちかど花緑ガーデナー養成講座、緑花リーダー講習会の実施、市民花壇アドバイザーの派遣

###### サ サクラの再生事業

###### シ 民有地の緑化活動に対する助成事業の実施

- ・生垣等緑化助成
- ・不用樹木の移植

②公益2事業 利用者満足度を高める公園緑地のマネジメント事業

ア 一般公園等の多様な利活用の促進

(ア) 一般公園の維持管理 10公園 385ha

大倉山公園、神戸青少年公園、ひよどりごえ森林公園、須磨浦公園、  
奥須磨公園、須磨寺公園、舞子東海浜緑地（アジュール舞子）、垂水健康公園、  
高塚公園、キーナの森

(イ) 運動施設の維持管理

テニスコート5公園（16面）、野球場11公園（11面）、球技場4公園（4面）等の維持  
管理、利用受付、使用料の徴収

(ウ) その他都市公園等維持管理（公園の施設点検業務）

1,671公園（遊具等の点検：年4回実施）

(エ) 旧乾家庭園の管理業務

(オ) 公園を活用した市民主体のイベントの協働実施

〔主なイベント〕

・アジュール舞子イベント（海開きイベント等）

(カ) ウォーキング活動の普及・推進（地域の健康づくり支援 4公園）

イ 有料公園等の多様な利活用の促進

(ア) 須磨離宮公園

・第4期（H30～R4）

a 指定管理者事業計画の着実な実行

・基本理念：「花緑と歴史と眺望のオアシス・須磨離宮公園」をめざして

・年間入園者数目標 28.2万人

・一般社団法人神戸市造園協会との連携による中長期的視野に立ったきめ細やかで高  
水準な園地の維持管理の実現

b 豊富な公園資源の充実、活用による魅力の発信と環境学習の場の提供

・「王侯貴族のバラ園」、「バラの歴史と文化園」、「世界殿堂入りバラ園」等の計画的な  
更新や、オリジナルローズ「茜離宮」の活用によるバラのアピール力強化

・「緑地改善計画」に基づく、眺望・景観の向上と安全の確保

・「梅園」、「花しょうぶ園」、「ぼたん園」、「つばき園」等の充実と魅力の発信

・観賞温室の展示充実やフォトスポットの整備

・樹名札の増設や開花情報のきめ細やかな更新等植物インフォメーションの充実

・植物・昆虫等の自然観察会の開催による環境学習の場の提供

・武庫離宮庭苑や須磨の別荘文化等魅力ある歴史資源情報の発信

c だれもが安心して使える公園づくり

・トイレの洋式化、バリアフリー化改修等の実施

d 四季折々に潤いと憩いを提供するイベントの実施

・春、初夏、秋の「バラの観賞会」や「洋らん展」、「花しょうぶ観賞会」、「月見の  
宴」、「もみじ観賞会」、「迎春」、「梅見会」等季節感あふれるイベントの開催

・「ローズ★Grower」、「洋らん育て方教室」等の各種教室の開催

・「ちゃぷちゃぷプール」や「フレル！」シリーズ（クライミング、ミュージック等）  
の子ども・ファミリー向けイベントの開催

- ・「蝶の観察会」や「植物のふしぎを見つけよう」、「グリーンアドベンチャー」等、自然学習イベントの開催
- ・「王侯貴族のバラガイド」「梅見ガイド」等職員による園内ガイドの実施
- e 近隣大学とのキャンパス・パーク連携事業
  - ・神戸女子大学とのCP連携事業の充実（園内でのゼミ活動、イベントボランティア、クラブ活動等の発表会や子供向けイベントの共同開催等）
  - ・須磨区及び神戸女子大学との協働による商品開発プロジェクトの実施（「Rikyu Honey」を使った期間限定特別ランチメニュー）
- f 地域や市民団体等との協働による公園の活性化事業等
  - ・園内ボランティアとの協働の取組（バラの育成管理、バタフライガーデンの管理、植物や昆虫の観察会等）
  - ・出演者公募による「Rikyu ライヴ」の開催
  - ・市民団体との協働の取組（キャンドルナイト、キッズダンス、作品展示等）
  - ・地域・事業者（山陽電気鉄道株式会社）・須磨区との協働の取組（バラの小径プロジェクト、須磨歴史紀行クイズラリー等）
  - ・地元商店街との連携（スタンプラリーへの協賛等）
  - ・地元障害者団体と協働での就労支援（「すま障がい者『働きたい』応援ネットワーク」による園内の清掃作業等）
- g ビジネスパートナーとの連携
  - ・レストラン運営事業者との連携やキッチンカー出店による飲食・物販サービスの充実や園内施設の新たな活用の検討
  - ・養蜂事業者との連携による園内産蜂蜜の生産・販売
  - ・みつろうを使った新商品開発
  - ・「茜離宮」の活用等による園のオリジナル商品の開発・検討
  - ・ヨガ、ツリーイング等ビジネスパートナーによるプログラムの充実
  - ・民間事業者との連携イベントの開催
- h 集客増につなげる取組
  - ・季節（春・初夏バラ、夏休み、紅葉）やイベント（キャンドルナイト）に合わせた開園時間延長による来園者誘致
  - ・ホームページやSNS、各種広報媒体の活用によるきめ細かい情報発信
  - ・子供、ファミリー向けイベントの充実やPRの強化
  - ・旅行会社等との提携による団体利用者の誘致促進
  - ・遠足、環境学習等での学校利用の誘致や学習プログラムの提供
  - ・周辺観光施設との連携促進（神戸迎賓館等）
  - ・乗車券と入園券のセット販売（散策きっぷ 山陽電鉄グループとの共同企画）
- (イ) 森林植物園
  - ・第4期（H30～R4）
  - a 指定管理者事業計画の着実な実行
    - ・管理運営の理念：「自然に学び・楽しみ・憩う 次世代に誇れる森林植物園づくり」（六甲山森林整備戦略の中で「憩いと学びの森」として位置づけられたゾーンの拠点として、長期的視野に立った安定した管理運営を行う）
    - ・年間入園者数目標 22.5万人

- b 集客増を目指した運営およびイベント等の開催
  - ・多目的広場周辺において、市民参加による「アナベルの森」づくりを継続
  - ・季節ごとの音楽イベントの開催
  - ・美しい森林（もり）を目指す
- c 森林植物園3大イベント等の実施と森林展示館における企画展・特別展の開催
  - ・「新緑つつじ・しゃくなげ散策」「森の中のあじさい散策」「森林もみじ散策」の開催
  - ・屋内展示にとどまらず、園内の動植物や自然と関連づけた内容を含む企画展・特別展の開催
  - ・四季折々の園内の自然を解説する自然観察講座（12回／年）の実施
  - ・「探鳥会」、「モリアオガエルの観察会」、「鳴く虫を聴く夕べ」等、園内の生物多様性を活かした観察会の実施、「スミスネズミ」、「アカネズミ」、「マヤラン」等の生体展示
  - ・春・秋の草木遊び、七夕まつり、とんどやき、たこあげ等、日本の伝承文化を継承するイベントの実施
  - ・季節に合わせた手作り観察クイズの実施
  - ・震災体験継承理念に伴う「とんどやき」の運営
  - ・森林展示館のリニューアル
- d 真野響子名誉園長の企画・提案によるイベントの実施
  - ・真野響子名誉園長が参加する「七夕のつどい」、「名誉園長とペンキ塗り」、「とんどやき」、「たこあげ大会」等の実施
- e 社会教育活動への取組
  - ・モリアオガエル等の小動物も含めた、園内の生物多様性保全調査の実施
  - ・ホームページでの「花・緑情報（森からの便り）」や「あじさい情報センター」、環境体験学習ページの拡充等、情報発信力を強化
  - ・観察ワークシートの活用や「親子でバードウォッチング」の定期開催等、受入れメニュー強化による子供向け環境学習プログラムの充実
  - ・博物館相当施設としての学芸員実習の受け入れ、観察会や教室を通しての体験学習の実施、トライやるウィークの受け入れ
  - ・日本植物園協会を通じて国内の主要植物園と連携した植物多様性保全活動の推進
  - ・国内外の植物園との各種植物の種苗交換
- f 教育機関との連携による公園活性化事業
  - ・親和女子大学との連携による「心理講習会」等、研究教育機関との連携活動
  - ・神戸女子大学との連携による遊具の在り方検討
  - ・神戸弘陵高校放送部との連携（イベントの司会進行）
  - ・兵庫県立御影高等学校生物班との連携（キノコ展示、解説等）
- g 近隣住民等との協働による公園活性化事業
  - ・地元の自治会、小学校、事業者等との協働で「とんどやき」を実施
  - ・近隣事業者との連携による「西六甲すずらん協議会」の運営
  - ・ボランティア活動の充実
  - ・六甲摩耶観光推進協議会を通しての六甲山上施設との連携強化
  - ・摩耶山・西六甲山地区活性化に向け、摩耶山観光文化協会を通しての摩耶山周辺施設との連携強化



- h 集客増につなげる効果的なマーケティング施策
  - ・ホームページ・SNS等を活用したきめ細やかでリアルタイムの情報発信
  - ・大手旅行社との提携による団体ツアー客の誘致
  - ・六甲山関係施設との連携による相互利用や回遊性の促進
  - ・各種音楽コンサートの開催
  - ・園の自然環境を活かした紅葉のライトアップの実施
  - ・青葉トンネル内のLEDでの光の演出と展示による魅力アップ
  - ・健康ウォーキング、トレイルランニング、自動車愛好家のミーティング等ロケーションを活かしたイベントの誘致
  - ・山の日イベントの開催
  - ・近隣府県小学校への校外学習誘致ダイレクトメールの送付
  - ・子供向きイベント、自然体験プログラムの充実
  - ・サインの美観化
- (ウ) 神戸総合運動公園
  - ・第5期（R2～R6）
  - a 指定管理者事業計画の着実な実行
    - <基本理念>
      - ・子どもからお年寄りまで誰もが快適で安全・安心に利用できる管理運営
      - ・将来を見据えたサステナブルな管理運営
      - ・可能性を活かして多様で魅力ある利用を促進する管理運営
      - ・多様な主体との連携により、地域の活性化に資する管理運営
      - ・利用者や地域のニーズを反映した管理運営
    - <施設の活性化を実現するための5つのテーマ>
      - ・スポーツ施設等の活性化 ・にぎわいづくり ・健康づくり
      - ・子育て支援 ・地域活性化（地域連携）
    - <運営体制>
      - ・パートナー企業であるアシックスジャパン株式会社、一般社団法人神戸すまいまちづくり公社、株式会社ダンロップスポーツウェルネス・住友ゴム工業株式会社、グリーンシステム株式会社、特定非営利活動法人神戸アスリートタウンクラブ、ミズノ株式会社の協力を得た充実した運営体制
  - b 使用料収入の目標額達成（当初協定額122百万円）
  - c スポーツ施設や園地を活用した年間イベントプログラムの提供
  - d 様々なコミュニケーションツールを活用した広報・PRの実施
  - e 運動施設及びその他公園施設の管理運営
    - ・ユニバー記念競技場、補助競技場、グリーンアリーナ神戸（メイン・サブ）、球技場、テニスコート、野外ステージ、水のくに、自然のくに、冒険のくに、コスモスの丘、展望広場、駐車場、その他園地及び花木の管理
  - f 公園を拠点とした市民スポーツ振興と健康増進
    - ・各種教室、講習会、大会の開催とスポーツ大会の誘致
    - ・ユニバースポーツクラブへの支援
  - g コスモス、菜の花及び花壇の充実と自然林の保全



- h ユニバーサル社会実現に向けて
  - ・だれもが利用しやすい上質なサービスの提供
  - ・やさしい日本語での案内や多言語標記、ピクトグラムの活用
- i 市民、ボランティア団体、企業等との協働事業
  - ・「コスモスの丘市民ボランティア」、「里山倶楽部緑台」、「ガーデニング倶楽部」への支援
  - ・神戸流通センター連絡協議会との連絡調整
  - ・企業協賛
- j 学生・大学との協働事業
  - ・UNITY（神戸研究学園都市大学交流推進協議会）加盟5大学1高専（神戸市外国語大学、神戸市看護大学、兵庫県立大学、神戸芸術工科大学、流通科学大学、神戸市立工業高等専門学校）  
学校行事や授業等での利用誘致
- k 主催・共催イベントの開催
  - ・公園マルシェ・カフェ、コスモスまつり、菜の花まつり、魅力あつぷセミナー、ユニバーで走り初め
  - ・各種スポーツ教室や大会、文化イベントや教室等
  - ・協力企業と連携したイベントの開催
- l ほっともっとフィールド神戸、G7スタジアム、多目的広場、P5駐車場の管理運営に関するオリックス野球クラブ株式会社との連絡調整
- m 主要施設の主な利用予定
  - ・ユニバー記念競技場、補助競技場
    - 《陸上競技》
      - 兵庫リレーカーニバル
      - 兵庫県小学生陸上競技大会
      - 神戸市小学生陸上競技記録会
    - 《サッカー》
      - 兵庫フットボールデー
    - 《ラグビー》
      - トップリーグ 10 試合
      - 兵庫県フェニックスラグビーフェスティバル
      - 兵庫県高校総体ラグビー決勝
      - 関西大学ラグビーリーグ戦
      - 全国高専ラグビーフットボール大会
    - 《アメリカンフットボール》
      - 関西学生アメリカンフットボールリーグ戦
    - 《その他》
      - 東京 2020 パラリンピック兵庫県聖火フェスティバル集火式
  - ・グリーンアリーナ神戸、補助体育館
    - 《バレーボール》
      - Vリーグ女子神戸大会

《卓球》

全日本卓球選手権大会（ホープス以下の部）

《フットサル》

FUTSAL KOBE FESTA

Fリーグ・デウソン神戸戦（6試合）

グリーンアリーナ神戸カップU-18フットサルフェスティバル

日本女子フットサルリーグ（セントラル大会）

《バスケットボール》

B2リーグ神戸大会

全日本女子車椅子バスケットボール選手権大会

全国高等学校バスケットボール選手権大会（兵庫県予選大会）

《弓道》

関西学生弓道選手権大会

《空手・柔道》

全日本少年少女空手大会（R2、R3年度分）

《体操・新体操》

フランス体操チーム合宿（オリンピック）

《ハンドボール》

近畿高等学校ハンドボール選手権大会

近畿中学校総体ハンドボールの部

《その他》

関西小学生バンドフェスティバル

マーチングバンド関西大会

幼児音体フェスティバル関西大会神戸会場

・テニスコート

関西オープンテニス選手権大会

・園地

24時間リレーマラソン神戸大会

しあわせけんこう駅伝

(エ) あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）

・第2期（R2.2～R6.1）

a 業務計画の着実な実行

- ・公益財団法人兵庫県園芸・公園協会を代表企業として、当協会、一般社団法人兵庫県造園建設業協会、一般社団法人神戸市造園協力会の4者で共同体を構成し公園の運営管理を行う
- ・主に、淡路地区を公益財団法人兵庫県園芸・公園協会と一般社団法人兵庫県造園建設業協会、神戸地区を当協会と一般社団法人神戸市造園協力会で運営する
- ・神戸地区での役割分担は主に当協会が業務全体のマネジメント及び企画立案、施設設備維持管理を担当し、園内の植物管理は一般社団法人神戸市造園協力会が担当する
- ・公園のメインテーマ「自然と人との共生、人と人との交流」、神戸地区（棚田ゾーン）のコンセプトである「里地里山文化公園」を体感できる公園を目指して運営管理を行う

- ・年間入園者数目標 3.9 万人、利用者満足度目標平均 92%  
利用プログラム回数目標 24 回、延べ参加人数目標 8,300 人  
情報発信件数目標 SNS 330 件
- b 主要イベントの実施
  - ・ゴールデンウィークに「あいな里山春フェスタ～あつまれ！里山っ子 あいなのであそぼう～」、5月末から7月上旬に「あいな里山夏フェスタ」を期間開催し、「田植えまつり」、「やまもまつり」を実施
  - ・10月の収穫の季節に「あいな里山秋フェスタ～あいなのを楽しもう！～」を期間開催し、「里山まつり」を実施
  - ・1月中旬に「あいな里山冬フェスタ～あいな初まつり～」を期間開催し、「とんど焼き」を実施
- c 二十四節気七十二候を感じる風景の創出
  - ・里地里山に咲く野の花に着目した植物管理
  - ・樹林地の林縁部や散策路沿いに生育する山野草等を楽しむための重点管理
- d 多様な里山体験メニュー及び利用プログラムの提供
  - ・二十四節気七十二候を意識した里山体験メニューにあわせた里山学習プログラムの実施
  - ・しあわせの村と連携した多様なニーズに対応した魅力あるプログラムの実施
- e 小中学校を中心とした環境体験学習の場としてのプログラムの実施
- f 市民活動団体及び近隣施設、大学等との連携
  - ・従前から公園内で活動している団体で構成される「あいな里山参画団体運営協議会」を継続し、園内での活動を支援し、協働でプログラム等を実施
  - ・近隣の高等学校、中学校や神戸芸術工科大学等の教育機関との連携
- g 集客増につながる効果的なマーケティング施策
  - ・スマートフォンやSNSに対応したホームページを活用した情報発信の充実
  - ・話題性のあるプレスリリースによるパブリシティの充実
- (オ) 民間事業者と共同で行う指定管理事業
  - a 対象施設
    - ・大原山公園・掖谷公園テニスコート及び駐車場（共同事業者：株式会社ITC）
    - ・相楽園（共同事業者：一般社団法人神戸市造園協会）
  - b 民間事業者との共同運営
    - ・テニススクールの開催等の施設の活性化対策の実施
    - ・飾花等による連携による協働事業の実施
    - ・多言語パンフレットの作成

### ③ 公益3事業 動物に関する知識の普及と理解の増進事業

#### ア 動物に関する知識の普及と理解の増進事業

##### (ア) 特別展の開催

タイムリーな話題や干支をテーマに企画、開催

##### (イ) 教育普及事業

###### a イベントの開催

「ZOO コンサート」、「たなばたを飾ろう」、「動物うちわを作ろう」、「動物クラフトで

ツリーを飾ろう」、「動物のおはなしとかみしばい」、「動物の本の読み聞かせ会」、「夏休み自由研究相談」、「夏休み動物足型教室」、「夏休み動物切手教室」、「ワークショップ」、「うらがわ探検隊」、「講演会」等

b 教育支援事業（教育機関との連携事業）

遠足等で来園する小学校や児童館、幼稚園等の団体向けに、動物の生態や動物園の仕事等について、映像や実物標本等で学習していただく「動物教室」の実施

(ウ) 動物資料の収集、整理、保管

イ その他

(ア) 動物科学資料館及び動物園ホールの運営管理

(イ) 動物に関する刊行物「Habataki」の発行

(ウ) 動物園に関する広報・広告

④公益共通事業

ア 有料公園等の利用者へのサービス向上と来園者数の増員対策

・旅行者に各園の魅力をPRすると共に、旅行商品化の働きかけの実施

・企業・会員組織・福利厚生代行企業を通じての施設利用促進

・地域及び民間企業との連携によるイベント企画

・神戸公式観光サイト「Feel KOBE」等 Web 広報の積極的な活用による情報発信

・SNS を活用した集客の向上を図るため、有料公園等 7 園の広報担当者による広報強化研究会の実施

・外国人向け入園チケットの準備や一般社団法人神戸観光局との連携によるインバウンド対策への取組を継続する

・神戸ウェディング会議との連携による須磨離宮公園レストランへのウェディング誘致

イ 各公園や緑花に関する情報の発信（ホームページ・フェイスブック・インスタグラムでの発信、運営）

ウ 公園利用者への安全・安心の確保

・AED（自動体外式除細動器）の管理 既設 29 公園 36 台

・災害対応自動販売機の設置 2 公園 2 台

(2) 収益事業等

①収益 1 事業 公園施設等附帯収益事業

ア 駐車場等の運営

(ア) 一般公園等

a 駐車場

・常設駐車場 10 公園（10 箇所） 664 台

大倉山公園、須磨浦公園、垂水健康公園 ほか

・臨時駐車場 垂水健康公園 48 台

(イ) 有料公園等

a 須磨離宮公園附帯駐車場

・駐車場（常設 294 台）

b 森林植物園附帯駐車場

・駐車場（常設 700 台、臨時 500 台）

- c 神戸総合運動公園附帯駐車場
  - ・駐車場（常設 1,595 台、臨時 1,825 台（バス駐車場 15 台含む））
- d あいな里山公園附帯駐車場
  - ・駐車場（常設 143 台、臨時 467 台）
- e 神戸みどりの夢基金事業の運用のための駐車場経営
  - ・駐車場（5 台）

イ 公園施設内の売店、レストラン、自動販売機の運営

(ア) 一般公園等

- a レストラン 2店  
諏訪山公園、東遊園地
- b 軽食喫茶 1店  
須磨浦公園
- c 売店 2店  
元町滝公園、アジュール舞子
- d 飲料水等自動販売機 56 台
- e コンビニエンスストア 1店  
神戸総合運動公園

(イ) 有料公園等

- a 須磨離宮公園
  - ・レストラン、自動販売機の運営
  - ・バラの苗等花の売店（イベント時）の運営
  - ・オリジナル商品（蜂蜜、クリアファイル、冊子ほか）の販売
- b 森林植物園
  - ・軽食喫茶での地産地消メニューの提供、売店、臨時売店、自動販売機の運営
  - ・あじさいの苗の販売等
- c 神戸総合運動公園
  - ・体育館でのスクール（室内テニススクール、新体操等）
  - ・トレーニングセンターの運営
  - ・テニススクール
  - ・レストラン、売店、自動販売機の運営
- d あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）
  - ・自動販売機、売店、臨時売店の運営

(ウ) 市民農園 3箇所（251 区画） 八幡南、名谷、高倉台

(エ) テニススクール（本多聞南公園、垂水健康公園、大和公園）

②収益2事業 動物園収益事業

ア 動物園内の遊戯施設、売店、レストラン、自動販売機の運営

- (ア) レストラン 2店
- (イ) 売店 2店
- (ウ) 動物園内遊戯施設 18 機種
- (エ) ベビーカーの貸出 141 台
- (オ) コインロッカー 52 台

(カ) 飲料水等自動販売機 33 台

イ ユーカリ栽培業務

- ・動物園のコアラ飼育のためのユーカリ栽培及び維持管理

8 地区（鹿児島県肝属郡肝付町、愛媛県宇和島市、愛媛県南宇和郡愛南町、岡山県 3 地区  
（瀬戸内市 2 地区、玉野市）、三重県伊賀市、神戸市）

※令和 3 年度より愛媛県内の 1 箇所新たに栽培委託を行う

ウ その他公園施設等維持管理

- ・王子動物園の樹木等の維持管理

## 2 経営改善の取組状況

協会では、「公益の担い手」として市と連携しながら公園緑地事業の推進及び公園の維持管理を通じ、心身共に健康で豊かな暮らしを支え、魅力あふれるまちづくり、教育の向上に努めてきた。また、指定管理者制度への移行をはじめとした組織・人員の見直しや業務の改善などにより、管理運営の効率化を図ってきた。

しかしながら今般は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う収入の減少の影響もあり、より一層の経費節減、組織職員体制の効率化、事務事業の抜本的見直しや重点事業の絞り込みなど前例にとられない取組を行う。

### [これまでに行ってきた主な経営改善策]

#### (1) 第5次中期経営計画の実施

第5次計画に基づき、本部経費の削減、自主財源の確保など、一層の経営努力を行うとともに、職員の意識改革を図り、効率的な事務執行と市民サービスレベルの維持・向上の両立に努めた。

#### (2) 人員の見直し

市の厳しい財政状況を背景とする事業量の減少に対応した人員の削減に努めた。また、市派遣職員の削減を進めるとともに、職員数の適正化に努めた。

(職員数は各年7月1日現在。再任用を含む)

	28年	29年	30年	元年	2年	3年予算
事業費 (百万円)	2,262	2,344	2,346	2,336	2,066	2,190
職員数 (人)	147	147	145	146	131	128
うち市派遣 (人)	28	25	22	22	20	18

※「市派遣」は、市派遣職員数で、再任用を除く

### [令和3年度における経営改善策]

#### (1) 第6次中期経営計画の実現

魅力(Attract)と信頼(Trust)の向上をめざす今後3年間の行動計画を策定し、計画の実施状況と効果を定期的に測定し、必要に応じ迅速かつ的確な軌道修正を図りながら進行管理を行っていく。

#### (2) 組織・人員の適正化

市派遣職員の削減など組織のスリム化を図るとともに、経験の蓄積をより一層確かなものとしていくため、固有職員のスキルアップや経営職の登用に努め、協会の自立に向けて経営を担える人材育成を図る。

#### (3) 公益財団法人としての取組

- ① 公益増進の重要な担い手として、公益事業の重点を絞り込む。
- ② 公益事業を実施する財源の安定確保のため、民間事業者との連携など収益事業の拡充に努める。

### 3 令和3年度 予定損益計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
<b>I 事業費用</b>	<b>2,189,943,000</b>	<b>I 事業収入</b>	<b>2,147,856,000</b>
1 緑化啓発等事業費	34,804,000	1 緑化啓発等事業収入	7,421,000
2 公園施設等維持管理業務費	747,124,000	2 公園施設等維持管理業務収入	694,017,000
(1) 都市公園等維持管理業務費	644,430,000	(1) 都市公園等維持管理業務収入	608,429,000
一般公園維持管理業務費	385,836,000	一般公園維持管理業務収入	383,682,000
運動施設維持管理業務費	101,920,000	運動施設維持管理業務収入	85,738,000
花と緑のまち推進業務費	129,550,000	花と緑のまち推進業務収入	118,226,000
その他都市公園等維持管理業務費	27,124,000	その他都市公園等維持管理業務収入	20,783,000
(2) その他公園施設等維持管理業務費	102,694,000	(2) その他公園施設等維持管理業務収入	85,588,000
動物科学資料館管理運営業務費	32,600,000	動物科学資料館管理運営業務収入	17,159,000
動物園ユニーカリ栽培業務費	52,792,000	動物園ユニーカリ栽培業務収入	55,252,000
その他公園施設等維持管理業務費	17,302,000	その他公園施設等維持管理業務収入	13,177,000
3 指定管理者等事業費	1,118,806,000	3 指定管理者等事業収入	1,088,248,000
(1) 須磨離宮公園管理運営事業費	194,530,000	(1) 須磨離宮公園管理運営事業収入	194,131,000
(2) 森林植物園管理運営事業費	170,722,000	(2) 森林植物園管理運営事業収入	171,966,000
(3) 総合運動公園管理運営事業費	510,928,000	(3) 総合運動公園管理運営事業収入	478,070,000
(4) 大原山・掖谷公園テニスコート管理運営事業費	300,000	(4) 大原山・掖谷公園テニスコート管理運営事業収入	1,091,000
(5) 相楽園管理運営事業費	103,000	(5) 相楽園管理運営事業収入	350,000
(6) あいな里山公園管理運営事業費	242,223,000	(6) あいな里山公園管理運営収入	242,640,000
4 附帯事業費	286,073,000	4 附帯事業収入	355,154,000
(1) 公園等事業費	190,408,000	(1) 公園等事業収入	211,072,000
駐車場等事業費	134,334,000	駐車場等事業収入	124,819,000
レストラン等事業費	56,074,000	レストラン等事業収入	86,253,000
(2) 動物園事業費	95,665,000	(2) 動物園事業収入	144,082,000
5 一般管理費	3,136,000	5 一般管理費	3,016,000
<b>II 事業外費用</b>	<b>—</b>	<b>II 事業外収入</b>	<b>—</b>
<b>合計</b>	<b>2,189,943,000</b>	<b>合計</b>	<b>2,147,856,000</b>
		税引前当期利益	△ 42,087,000
		法人税等充当額	222,000
		当期利益	△ 42,309,000

※ 神戸市からの収入

(1) 補助金 3,750千円

(2) 受託料 1,375,135千円



#### 4 令和3年度 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取 引消去	合 計
<b>I 一般正味財産の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用収益	192			0	192
②特定資産運用収益			1,308	0	1,308
③事業収益	1,537,583	593,509	41	0	2,131,133
④受取補助金等	3,750		1,989	0	5,739
⑤受取負担金		7,032		0	7,032
⑥受取寄附金	2,001			0	2,001
⑦雑収益	64		387	0	451
経常収益計	1,543,590	600,541	3,725	0	2,147,856
(2) 経常費用					
①事業費	1,686,822	499,985		0	2,186,807
②管理費			3,136	0	3,136
経常費用計	1,686,822	499,985	3,136	0	2,189,943
当期経常増減額	△ 143,232	100,556	589	0	△ 42,087
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替	101,145	△ 100,556	△ 589	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 42,087	0		0	△ 42,087
法人税、住民税及び事業税	0	222	0	0	222
当期一般正味財産増減額	△ 42,087	△ 222	0	0	△ 42,309

## 5 令和3年度 予定貸借対照表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>	<b>1,061,306</b>	<b>(負債の部)</b>	<b>477,664</b>
<b>流動資産</b>	<b>527,870</b>	<b>流動負債</b>	<b>396,096</b>
現金預金	371,027	未払費用	305,351
売掛金	20,854	預り金	48,184
未収入金	117,692	前受金	6,150
立替金	40	納税充当金	222
前払費用	7,041	1年以内返済リース負債	797
商品	2,831	賞与引当金	35,392
還付消費税	8,385		
<b>固定資産</b>	<b>533,436</b>	<b>固定負債</b>	<b>81,568</b>
基本財産	24,000	預り保証金	34,402
投資有価証券	24,000	退職給付引当資産	42,732
特定資産	429,751	リース負債	4,434
退職給付引当資産	42,732		
現金・預金	42,732		
経営安定準備資産	200,000		
現金・預金	41,841		
投資有価証券	158,159		
神戸みどりの夢基金資産	124,442		
現金・預金	2,224		
投資有価証券	106,115		
土地	16,103		
六甲山もりづくり基金資産	62,577		
現金・預金	62,577		
その他固定資産	79,685		
建物	27,255		
構築物	2,865		
設備造作	9,836		
什器備品	16,641		
電話加入権	173		
ソフトウェア	18,013		
リース資産	4,840		
商標権	61		
<b>合 計</b>	<b>1,061,306</b>	<b>(正味財産の部)</b>	<b>583,642</b>
		<b>指定正味財産</b>	<b>153,796</b>
		内 基本財産への充当額	(24,000)
		内 特定資産への充当額	(129,796)
		<b>一般正味財産</b>	<b>429,846</b>
		内 特定資産への充当額	(257,223)
		<b>合 計</b>	<b>1,061,306</b>

6 令和3年度 予定収入明細書(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:千円)

科 目	収 入	内 訳			
		受託収入	補助金収入	事業収入	その他収入
<b>I 事業収入</b>	2,147,856	1,615,327	5,739	515,506	11,284
1 緑化啓発等事業収入	7,421	0	3,750	769	2,902
2 公園施設等維持管理業務収入	694,017	693,602	0	115	300
(1) 都市公園等維持管理業務収入	608,429	608,014	0	115	300
一般公園維持管理業務収入	383,682	383,462	0	115	105
運動施設維持管理業務収入	85,738	85,543	0	0	195
花と緑のまち推進業務収入	118,226	118,226	0	0	0
その他都市公園等維持管理業務収入	20,783	20,783	0	0	0
(2) 公園施設等維持管理業務収入	85,588	85,588	0	0	0
動物科学資料館管理運営業務収入	17,159	17,159	0	0	0
動物園ユーカー栽培業務収入	55,252	55,252	0	0	0
その他公園施設等維持管理業務収入	13,177	13,177	0	0	0
				0	0
3 指定管理者等事業収入	1,088,248	921,725	0	166,266	257
(1) 須磨離宮公園管理運営事業収入	194,131	155,702	0	38,429	0
(2) 森林植物園管理運営事業収入	171,966	143,464	0	28,267	235
(3) 総合運動公園管理運営事業収入	478,070	382,568	0	95,489	13
(4) 住吉・大和公園テニスコート管理運営事業収入	0	0	0	0	0
(5) 大原山・掖谷公園テニスコート管理運営事業収入	1,091	1,091	0	0	0
(6) 相楽園管理運営事業収入	350	350	0	0	0
(7) あいな里山公園管理運営収入	242,640	238,550	0	4,081	9
4 附帯事業収入	355,154	0	0	348,315	6,839
(1) 公園等事業収入	211,072	0	0	206,491	4,581
駐車場等事業収入	124,819	0	0	124,819	0
レストラン等事業収入	86,253	0	0	81,672	4,581
(2) 動物園事業収入	144,082	0	0	141,824	2,258
		0	0	0	0
5 一般管理費	3,016	0	1,989	41	986
<b>II 事業外収入</b>	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	2,147,856	1,615,327	5,739	515,506	11,284

## 7 令和3年度 予定支出明細書(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:千円)

事業別 性質別	合 計	内 訳				
		人 件 費	物 件 費	減価償却費	一般管理費	その他
公 園 施 設 等 管理運営事業費等	1,900,734	505,981	1,279,523	5,279	109,951	0
附 帯 事 業 費	286,073	70,906	176,185	15,585	23,397	0
一 般 管 理 費	3,136	0	0	0	3,136	0
事 業 外 費 用	0	0	0	0	0	0
合 計	2,189,943	576,887	1,455,708	20,864	136,484	0

VII 令和2年度主要事業計画・実績比較表

事業名	区分	事業計画	実績	増△減	備考
<b>緑化啓発等事業</b>					
緑化啓発イベントの開催					
花のフェスタこうべ	開催日数	1日	0日	-1日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	(入場者数)	(10,000人)	(0人)	△10,000人	
<b>公園施設等維持管理業務</b>					
一般公園の維持管理	公園数	11公園	11公園	-	一部の施設 休止期間:4月9日～5月20日(35日間)
運動施設の維持管理					
テニスコート	施設数	21面	21面	-	
野球場	施設数	11面	11面	-	
球技場	施設数	5面	5面	-	
花壇管理				-	
花のプロムナード花壇	箇所数	26箇所	26箇所	-	
ふれあい花壇	箇所数	10箇所	10箇所	-	
フラワーほっと花壇	箇所数	5箇所	5箇所	-	
都市公園の施設点検	公園数 ×回数	1,651公園 ×4回	1,625公園 ×4回	△26公園 ×4回	
<b>指定管理者等事業</b>					
須磨離宮公園	入園者数	282,000人	221,518人	△60,482人	休園期間:4月11日～5月19日(39日間)
森林植物園	入園者数	225,000人	195,739人	△29,261人	休園期間:4月11日～5月17日(37日間)
総合運動公園(施設全体)	使用料収入	116,000千円	70,000千円	△46,000千円	
ユニバー記念競技場	使用料収入	20,800千円	10,874千円	△9,926千円	施設休止期間:4月9日～5月20日(42日間)
グリーンアリーナ神戸	使用料収入	50,000千円	24,200千円	△25,800千円	施設休止期間:4月9日～6月4日(56日間)
テニスコート	使用料収入	29,500千円	23,872千円	△5,628千円	施設休止期間:4月9日～5月20日(42日間)
国営明石海峡公園 神戸地区(あいな里山公園)	入園者数	39,000人	34,422人	△4,578人	休園期間:4月8日～5月25日(48日間)
<b>附帯事業</b>					
駐車場の経営					一部の公園駐車場利用中止期間: 4月29日～5月6日(8日間)
海浜公園	料金収入	183,220千円	113,187千円	△70,033千円	海開き中止
須磨浦公園	料金収入	22,590千円	20,368千円	△2,222千円	

Ⅷ 主要事業の推移(平成30～令和2年度)

事業名	区分	平成30年度	令和元年度		令和2年度		備考
				前年度比		前年度比	
<b>緑化啓発等事業</b>							
緑化啓発イベントの開催 花のフェスタこうべ	開催日数 (入場者数)	1日 (23,000人)	1日 (16,000人)	100.0% 69.6%	0日 (0人)	0.0% 0.0%	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
<b>公園施設等維持管理業務</b>							
一般公園の維持管理	公園数	11公園	11公園	100.0%	11公園	100.0%	
運動施設の維持管理							
テニスコート	施設数	21面	21面	100.0%	21面	100.0%	
野球場	施設数	11面	11面	100.0%	11面	100.0%	
球技場	施設数	5面	5面	100.0%	5面	100.0%	
花壇管理							
花のプロムナード花壇	箇所数	28箇所	28箇所	100.0%	26箇所	92.9%	
ふれあい花壇	箇所数	10箇所	10箇所	100.0%	10箇所	100.0%	
フラワーほっと花壇	箇所数	6箇所	6箇所	100.0%	5箇所	83.3%	
都市公園の施設点検	公園数 ×回数	1,630公園 ×4回	1,651公園 ×4回	101.8%	1,625公園 ×4回	98.4%	
<b>指定管理者等事業</b>							
須磨離宮公園	入園者数	286,023人	308,207人	107.8%	221,518人	71.9%	休園期間：4月11日～5月19日 (39日間)
森林植物園	入園者数	213,447人	214,452人	100.5%	195,739人	91.3%	休園期間：4月11日～5月17日 (37日間)
総合運動公園							
ユニバー記念競技場	利用率	47.0%	55.0%	△1.7P	26.9%	△28.1P	施設休止期間：4月9日～5月20日 (42日間)
グリーンアリーナ神戸	利用率	80.8%	76.1%	△3.0P	59.2%	△16.9P	施設休止期間：4月9日～6月4日 (56日間)
テニスコート	利用率	38.4%	36.6%	△1.3P	31.2%	△5.4P	施設休止期間：4月9日～5月20日 (42日間)
国営明石海峡公園 神戸地区(あいな里山公園)	入園者数	43,917人	46,000人	104.7%	34,422人	74.8%	休園期間：4月8日～5月25日 (48日間)
<b>附帯事業</b>							
駐車場の経営							一部の公園駐車場利用中止期間： 4月29日～5月6日(8日間)
海浜公園	料金収入	187,900千円	177,185千円	94.3%	113,187千円	63.9%	海開き中止
	駐車台数	238,361台	227,339台	95.4%	173,683台	76.4%	
須磨浦公園	料金収入	29,737千円	22,880千円	76.9%	20,368千円	89.0%	
	駐車台数	42,943台	37,978台	88.4%	34,892台	91.9%	

## IX. 財務状況

(単位：千円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	元→2増減	
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部	当期経常増減額	57,830	19,439	42,088	22,649
		経常収益	2,403,452	2,354,704	2,098,204	▲ 256,500
		うち公益	1,514,679	1,476,977	1,418,448	▲ 58,529
		うち公益以外	888,773	877,727	679,756	▲ 197,970
		経常費用	2,345,622	2,335,265	2,056,116	▲ 279,149
		うち事業費（公益）	1,752,033	1,728,425	1,517,927	▲ 210,499
		うち事業費（公益以外）	590,781	603,744	535,454	▲ 68,289
		うち管理費（公益）	0	0	0	0
		うち管理費（公益以外）	2,808	3,096	2,735	▲ 360
		評価損益等	0	0	0	0
	当期経常外増減額	▲ 786	▲ 381	▲ 9,050	▲ 8,668	
	経常外収益	8	11	649	638	
	経常外費用	794	392	9,698	9,306	
	法人税、住民税及び事業税	16,745	5,411	10,003	4,592	
	当期一般正味財産増減額	40,300	13,647	23,035	9,388	
	一般正味財産期首残高	417,944	458,244	471,891	13,647	
	一般正味財産期末残高	458,244	471,891	494,927	23,036	
	指定正味財産	当期指定正味財産増減額	▲ 884	▲ 602	▲ 30	573
		指定正味財産増加額	1,216	1,742	1,063	▲ 679
		指定正味財産減少額	2,100	2,344	1,092	▲ 1,251
うち一般正味財産への振替額		2,100	2,344	1,092	▲ 1,252	
指定正味財産期首残高		157,105	156,221	155,619	▲ 602	
指定正味財産期末残高		156,221	155,619	155,588	▲ 30	
正味財産期首残高	575,050	614,465	627,510	13,045		
当期正味財産増減額	39,416	13,045	23,006	9,961		
正味財産期末残高	614,465	627,510	650,515	23,006		
貸借対照表（B/S）	資産合計	1,218,267	1,210,230	1,332,089	121,859	
	流動資産	561,035	581,794	734,679	152,884	
	固定資産	657,232	628,435	597,410	▲ 31,025	
	うち建物	35,556	33,577	28,908	▲ 4,668	
	負債合計	603,803	582,720	681,574	98,853	
	流動負債	529,921	506,559	601,922	95,363	
	うち短期借入金	0	0	0	0	
	固定負債	73,882	76,162	79,652	3,490	
	うち長期借入金	0	0	0	0	
	正味財産合計	614,465	627,510	650,515	23,006	
指定正味財産	156,221	155,619	155,588	▲ 30		
一般正味財産	458,244	471,891	494,927	23,036		

※ 端数処理により合計が一致しない場合があります

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。